



下堂園
Shimodozono

穎娃地区の「ゆたかみどり」は 2 葉期

2012 年新茶情報 No. 2

日頃、株式会社下堂園をご愛顧いただきありがとうございます。3 月 26 日、当地の気象台が桜の開花宣言を発表しました。これは昨年と比べると 3 日遅いものの、鹿児島県の開花時期としては平年並みとのことです。また同日、茶の生産者、流通業者が一堂に会し、「平成 24 年産 茶流通対策協議会」が開催されました。その席上、新茶の初取引が 4 月 11 日(水)に実施されることが正式に発表されました。こうした中、私どもは、本年の新茶シーズンに向けて着々と準備を進めております。さて、3 月 27 日に実施した芽伸び調査をもとに、最新の情報をお知らせ申し上げます。



▲穎娃・谷場地区のゆたかみどり茶園



▲穎娃地区の早場地帯ではゆたかみどりが 2 葉展開

気象の推移と茶園の状況

先に芽伸び調査を行った 3 月 19 日から 1 週間の間、気温は平年並みに推移しました(最低気温の平均 8.1℃前後、最高気温の平均 17.2℃くらい)。また、日照にも恵まれ、適度な降雨もありました。こうした気象状況の下で、茶の芽の伸びは順調に進みました。ただ、調査当日(3 月 27 日)、南九州市の茶園地帯では 0℃近くまで冷え込んだため、降霜が懸念されました。しかし、幸いなことに霜の害を受けた茶園は全く見られませんでした。

穎娃地区周辺のゆたかみどりの芽伸び状況

3 月 27 日現在、穎娃地区の当社系列のゆたかみどり茶園の新芽は、早いところで 2.5 葉、平均的には 2 葉の伸びを示しています。約 1 週間で 1 葉程度の伸びを示しており、これは、この時期の平均的な伸育状況にあることを示しています。

穎娃地区周辺のゆたかみどりの摘採時期予測

週間天気予報によれば、今後 1 週間(3 月 28 日～4 月 3 日)は春の陽気に包まれる見込みです(鹿児島市の最低気温 6～13℃、最高気温 16～20℃)。また 3 月末に天気の崩れがあるものの、晴れの日が多く、日照にも恵まれる見通しです。このような気象のもとで、茶の芽の伸育は引き続き順調に進みそうです。こうしたことから、穎娃地区周辺のゆたかみどり茶園の摘採スタートは、中刈茶園や平場の温暖な場所にある茶園で 4 月 10 日前後、本格的には 4 月 13～15 日くらいになるのではないかと推測されます。

※ この資料に使用されている写真は、株式会社下堂園の製品に関する報道・解説を目的とした出版物・WEB 媒体のみで、ご利用いただけます。ご希望の方は、下記担当者までご連絡ください。

株式会社下堂園

〒891-0123 鹿児島県鹿児島市卸本町 5-18

TEL 099-268-7281 FAX 099-269-3811 e-mail ocha-no@shimo.co.jp

担当 下堂園 元